

会 議 録

会議名 (審議会等名)	平成 23 年度第 1 回 相模原市母子保健事業推進協議会		
事務局 (担当課)	保健所健康企画課 電話 0 4 2 - 7 6 9 - 8 3 4 4 (直通)		
開催日時	平成 23 年 7 月 1 5 日 (金) 午後 1 時 3 0 分～午後 3 時		
開催場所	ウェルネスさがみはら A 館 3 階 健診室		
出席者	委 員	11 人 (別紙のとおり)	
	その他	0 人	
	事務局	5 人 (保健所長、健康企画課長、他 3 人)	
公開の可否	<input checked="" type="checkbox"/> 可 <input type="checkbox"/> 不可 <input type="checkbox"/> 一部不可	傍聴者数	0 人
公開不可・一部不可の場合は、その理由			
会議次第	1 あいさつ 2 議題 (1) 平成 22 年度母子保健事業の実施結果について (2) 平成 23 年度母子保健事業の実施状況について (3) 相模原市母子保健計画の改定について (4) その他		

審 議 経 過

主な内容は次のとおり。(○は委員の発言、●は事務局の発言)

平成23年度第1回相模原市母子保健事業推進協議会を開催した。
開催に先立ち、健康企画課長より、今年度の委員の交代について報告があった。
続いて、保健所長のあいさつ、会長のあいさつ後、会長の進行により議題に入った。

議題

(1) 平成22年度母子保健事業の実施結果について、事務局より説明を行った。

○先天性代謝異常の検査件数等は、資料に報告されているが、より詳細な内訳について、市で報告している統計報告書等に掲載していただきたい。

●保健所で実施している事業は、保健所年報で報告しているが、先天性代謝異常の内訳については、今後、検討していきたい。

○本協議会は、事業実績の数値的な報告のみなのか。事業実績について、評価を行わないのか。

●本協議会は、全体事業の実績等の報告や新規事業や拡充した事業について報告させいただき、委員の方の様々な意見を取り入れ、評価を行いながら本市の母子保健計画がより充実したものになるよう実施している。

○子宮頸がんワクチンについて、来年度以降の実施は予定しているのか。

●厚生労働省からは、来年度以降のワクチンの接種について、現段階では、通知されていない。本市でも、国の動向に合わせて検討していきたい。

○妊婦歯科健康診査の受診を希望している者は、ハローマザークラスを受講した者の約半数となっており、受診希望者数が少ないのではないのか。

●ハローマザークラスでは、歯周病と全身との健康管理について説明を行い、妊婦歯科健康診査を受診するように勧奨している。妊婦歯科健康診査を受診しない方の多くは、妊娠期の初期にすでに歯科医院で健診を受けた方と考えている。

○東北大震災を受けて、避難した方についてこんにちは赤ちゃん訪問等を実施しているのか。

●避難者については、保健師等の訪問の要望があれば、個別に対応を行っている。

また、市民と同様にその他の事業についても利用できる状況である。

- 妊婦健診の補助券の追加分については、どのようになっているのか。
 - 平成23年度より、標準的な検査項目として HTLV-1 やクラミジアの検査を追加し、健診費用の助成拡充を実施している。
- 胆道閉鎖症のパイロット事業の開催に伴い、市民や医療機関からの問合せ等はあるのか。
 - 現在のところ、問合せ等はない。

(2) 平成23年度母子保健事業の実施状況について、事務局より説明を行った。

- ハイリスク妊婦への対応について
出産年齢が高くなるにつれて、出産に際し、様々なリスクが想定される中、医師と連携をとらない助産所で出産するケースもある。そのような妊婦に対して、早期に対応すれば、出産時のリスクを軽減する事ができるのではないかと。また、妊婦健康診査未受診者について、飛び込み分娩等の数値的な内訳について把握しているのか。
 - 母子手帳交付時に、保健師等が妊婦健康診査の受診勧奨、助言等の指導を行っている。また、助産所とも連携をとりながら対応している。妊婦健康診査未受診者については、数値的な把握は行っていないが、母子手帳交付時の助言や出産病院からの連絡により、ハイリスク妊婦については、保健所でフォローを行っている。
- 「妊娠がわかったら」のカードについて、教育現場で配布は行わないのか。
 - カードはドラッグストアに設置している。現段階では、教育現場での配布は考えていない。
- 震災の影響による放射線の内部被曝について
食べものによる放射線の内部被曝について、保護者の不安を払拭するのは難しい現状である。保護者に対してどのようにアドバイスしていけばよいのか。
 - 市としては、放射線量の測定を行っている。引き続き、情報提供を行っていきたい。

(3) 相模原市母子保健計画の改定について、事務局より説明を行った。

- 母子保健計画が延長した経緯は、国で実施している「健康日本21」が延長したため、本計画も延長となったのか。
- 母子保健計画は、相模原市保健医療計画の子計画と位置づけている。相模原市保健医療計画については、その元になる国の「健康日本21」や県の「かながわ健康プラン21」が計画期間を平成24年度まで延長したことから、相模原市保健医療計画についても24年まで延長する事となり、子計画である母子保健計画についても同様に延長となった。

(4) その他の事項で、震災後の対応として、災害時の健診時マニュアルの作成や計画停電が実施された場合の健診の実施の有無について事務局より説明を行った。

以上

平成23年度第1回相模原市母子保健事業推進協議会
委員出欠席名簿

	氏 名	所 属 等	備 考	出欠席
1	大山 宜秀	相模原市医師会	会 長	出席
2	田島 敏久	相模原市医師会		出席
3	福野 光男	相模原市歯科医師会		出席
4	岩本 淳子	相模原市栄養士会		出席
5	長藤 房江	神奈川県歯科衛生士会 相模原支部		出席
6	入江 暁子	神奈川県看護協会 相模原支部		出席
7	中村 信也	北里大学		出席
8	武石 宣子	和泉短期大学		出席
9	高木 克巳	神奈川県公立高等学校長協会 県北地区（相模原地区）		欠席
10	本多 久美子	相模原市公立小中学校校長会		欠席
11	金子 英行	相模原市幼稚園協会	副会長	欠席
12	林 亜以子	相模原市私立保育園園長会		出席
13	古田 政子	公募委員		出席
14	相川 時子	公募委員		出席